

稼ぐ4 中心市街地の魅力と地域活力UPプロジェクト

【目指す姿】

中心市街地では、これからの本市の活性化を促進する舞台として、既存施設と新規施設の相乗効果による利便性や魅力の向上から新たなにぎわいが創出されています。

民間活力により、買い物、食事、趣味、教育、文化などが楽しめる施設が整備され、集客力が高まり、地域経済が活性化しています。

【取り組みの方向】

〈中心市街地の魅力と利便性向上〉

商業施設のリニューアルが完了し、魅力的な中心市街地となるよう市民文化センターエリアのリニューアルや地域振興策の検討を進め、魅力と利便性の向上を図ります。

◆主な取り組み

- 市民文化センターエリアにおける、魅力向上につながる民間活用
- 公共施設の再編
- 商業施設と公共施設の連携の仕組みづくり
- 中心市街地の魅力向上のための地域振興策
- 多くの人を引き寄せるための地域資源の活用

〈綾瀬スマートICを活用した 地域活力の向上〉

綾瀬スマートICの広域アクセス性を生かした新たな拠点形成により地域経済の活性化を図ります。

◆主な取り組み

- 綾瀬スマートICを活用した新たな拠点の形成
- 中心市街地における地域振興策との連携
- 計画的な市街地整備手法の検討
- 交通ネットワークの形成
- 道路ネットワークの形成

【期待される主な効果】

- ・ 中心市街地の魅力・利便性の向上
- ・ 関係人口の増加
- ・ 市内消費拡大、地域経済の活性化
- ・ 教育、文化、生涯学習環境の向上

【現状・課題】

地域振興・地域活性化を進めるため、中心市街地の活性化と綾瀬スマート I C から中心市街地をつなぐ県道 4 2 号沿道の事業展開により、にぎわいを創出していく必要があります。

若者や子育て世代が楽しむことができ、多世代の人々が集い、憩える場所が少ないことから、商業施設の展開と併せて人が集い交流することのできる場所、生涯学習、市民活動を促進する場所としてなど、魅力ある利便性の高い中心市街地を形成する必要があります。

綾瀬スマート I C の開通による効果を生かすための施策が必要です。

【取り組みの展開】

〈STEP 1〉

魅力ある中心市街地づくり ①

新たな商業施設による活性化を図ります。併せて、地域振興策（道の駅など）の検討を進めます。

〈STEP 2〉

魅力ある中心市街地づくり ②

市民文化センターエリアの再編方針の検討を進めます。また、県道 4 2 号沿道との連携の仕組みづくりを進めます。

〈STEP 3〉

魅力ある中心市街地づくり ③

中心市街地の公共施設と商業施設、並びに県道 4 2 号西側に広がる優良農地とのにぎわいを創出する取り組みを進めます。

〈STEP 1〉

まちづくりの検討

綾瀬スマート I C を活用したまちづくりの検討を図ります。

〈STEP 2〉

計画的な整備手法の検討

中心市街地における地域振興策との連携及び計画的な市街地整備手法を検討します。

〈STEP 3〉

地域経済の活性化

綾瀬スマート I C の広域アクセス性を生かした新たな拠点形成に向け、基盤整備を実施します。